

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年09月21日

計画の名称	岐阜市における循環のみちの実現（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成32年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	岐阜市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,257	A	1,257	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設（処理場、汚水ポンプ場）の耐震化実施率を50.0%(H29)から75.0%(H32)に増加させる。 下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設（処理場、汚水ポンプ場）の耐震化実施率 耐震化済みの下水道施設数（処理場、汚水ポンプ場）（箇所）／耐震化すべき下水道施設数（処理場、汚水ポンプ場）（箇所）	50%	75%	75%
2	下水道による都市浸水対策の達成率を58.4%(H29)から68.7%(H32)に増加させる。（降雨強度は5.6mm/hで6～7年確率に対応。） 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）	58%	60%	69%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
①の指標は、防災・安全交付金にも同様に掲載しています。												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	管渠（雨水）	新設	千石今泉排水路（浸水対策）	□ B2400×H2000 L=450.0m	岐阜市	■	■	■			458	—	
	A07-002	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	終末処理場	改築	南部プラント 耐震補強（地震対策）	管理棟	岐阜市	■	■				165	—	
	A07-003	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	管渠（雨水）	新設	市橋第6左1号支線排水路（浸水対策）	U B2500×H1300 L=146.0m	岐阜市	■					124	—	
	A07-004	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	管渠（雨水）	新設	溝口排水路（浸水対策）	U B2200×H1900 L=140.0m	岐阜市		■	■			260	—	
	A07-005	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	管渠（雨水）	新設	切通排水路（浸水対策）	U B1400×H1200 L=150.0m	岐阜市	■	■	■			174	—	
	A07-006	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	管渠（雨水）	新設	南蔵前排水路（浸水対策）	U B1900×H1950 L=100.0m	岐阜市		■	■			13	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	岐阜市	直接	岐阜市	管渠（ 雨水）	新設	柏木排水路（浸水対策）	U B1600×H1800 L=100.0m	岐阜市		■	■			63	—	
											小計						1,257		
											合計						1,257		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

岐阜市上下水道事業部にて評価を実施

事後評価の実施時期

令和4年8月

公表の方法

岐阜市上下水道事業部ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・総合地震対策計画に基づく地震対策の推進により、耐震化実施率が向上し、安心・安全、快適な暮らしの実現に寄与した。
- ・排水路整備の推進により、浸水対策達成率が向上し、安心・安全、快適な暮らしの実現に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、計画的な整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造することを目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設（処理場、汚水ポンプ場）の耐震化実施率	
	最終目標値	75%
	最終実績値	75%
2	下水道による都市浸水対策達成率	
	最終目標値	69%
	最終実績値	62%